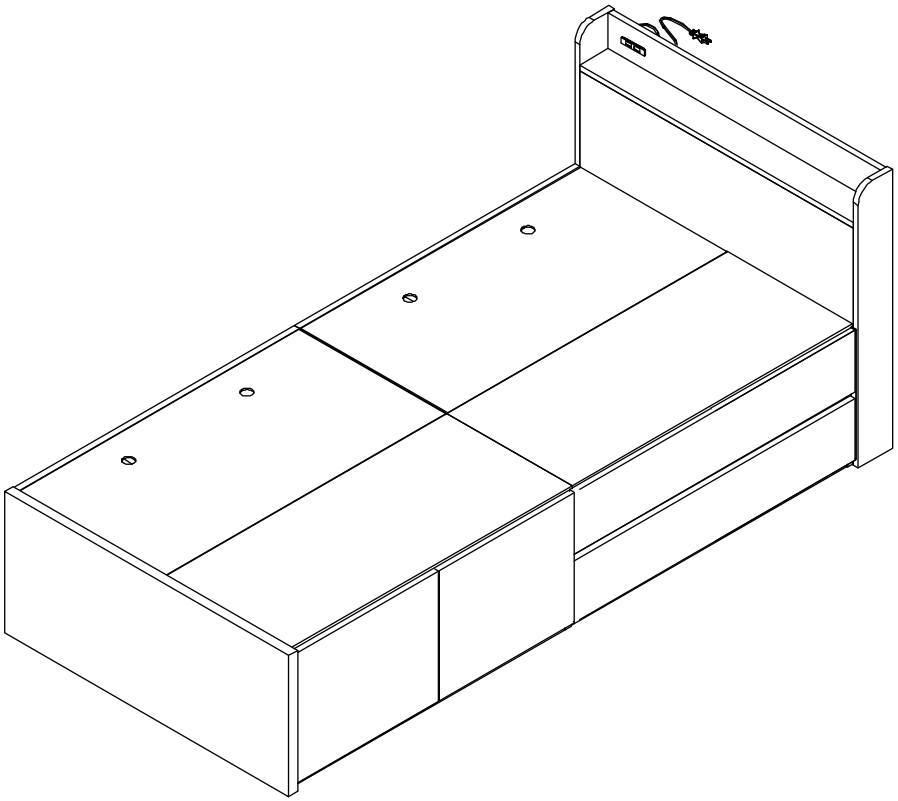
ほこり対策チェストベッド

WB-007N

S,SD,D共通

取扱・組立説明書

W-BD116,W-BD117,W-BD118



この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

組立て前に必ずよくお読み下さい。

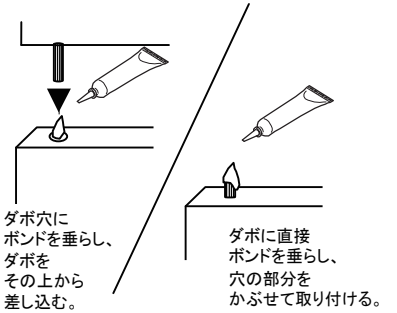
● **ご準備頂くもの**
- ・プラス(＋)ドライバー
- ・はさみ、またはカッターナイフ
- ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)

※ 組み立て時の注意
- 安全に組み立てるために2人以上での組立をお勧めします。
- 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- 最初はゆるめに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めてください。
- 部品は正確に取り付けてください。

● **次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組立てて下さい。**

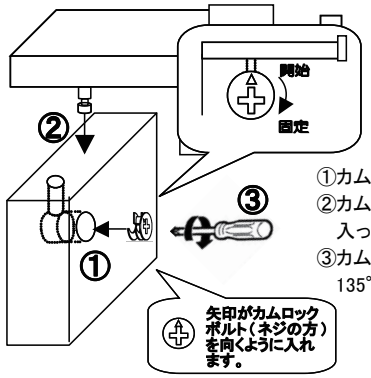
○ボンド・ダボ(接着について)

このボンドマークがあるところでは、
下記のようにボンドを使用します。



○カムロック受け・固定方法

※カムロックはその取り付けが
確実かどうか定期的に
点検して下さい。



①カムロック(受け)を穴に入れます
②カムロック(ボルト)を(受け)が
入ってる 箇所に差し込みます。
③カムロック(受け)をドライバーで
135° ～180° 回してください。

使用上の注意

- 本品は屋内用です。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損ケガの原因になります。
- 必ず水平で安定した場所に設置して下さい。
- ストーブのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ダンボール箱からの取り出しや組立は、２人以上で行って下さい。

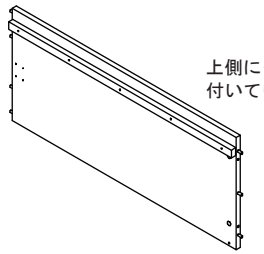
点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
- ネジ類は、その取り付けが確実かどうか、定期的に点検して下さい。

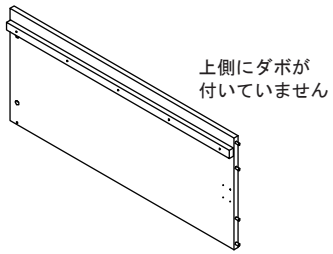
製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、
ご遠慮なく右記までご連絡ください。

株式会社ホームテイスト

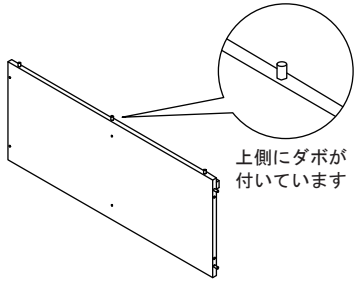
①左フレーム x1



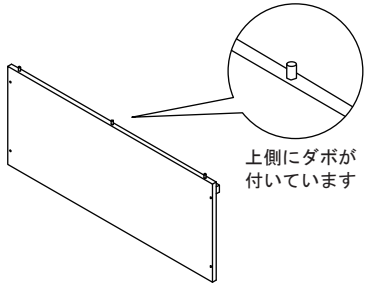
②右フレーム x1



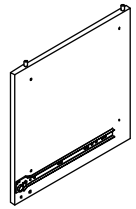
③中仕切り板(左) x1



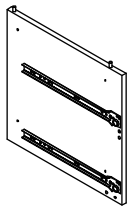
④中仕切り板(右) x1



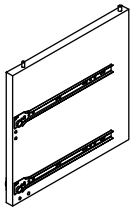
⑤左側板 x1



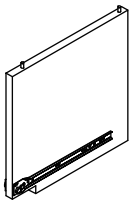
⑥右側板 x1



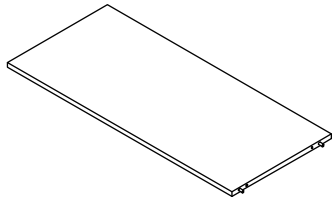
⑦中側板 x1



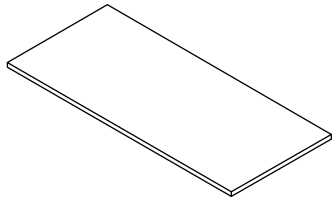
⑧仕切り板 x1



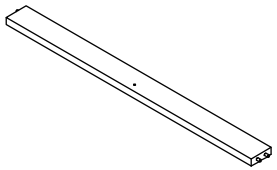
⑨左天板 x1



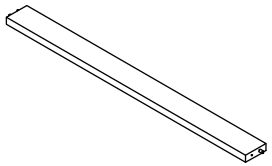
⑩右天板 x1



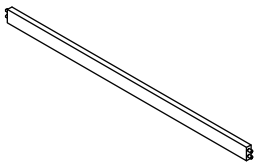
⑪左地板 x1



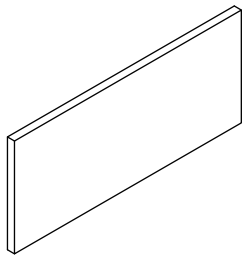
⑫右地板 x1



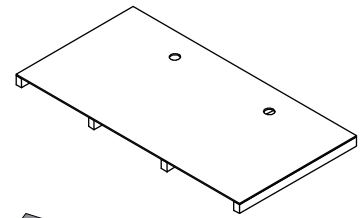
⑬横桟 x1



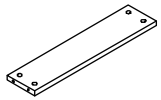
⑭フットボード x1



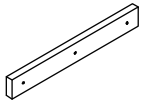
⑮床板 x2



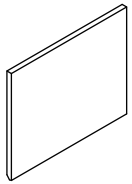
⑯補強板 x1



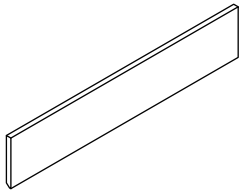
⑰フレーム用パーツ x1



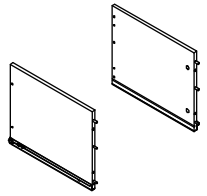
⑱引出し前板(深) x2



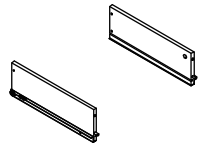
⑲引出し前板(浅) x2



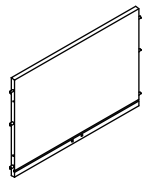
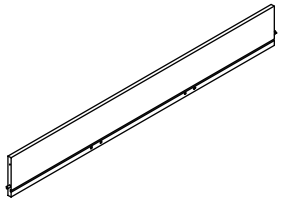
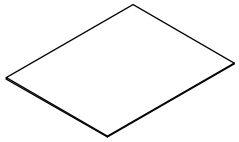
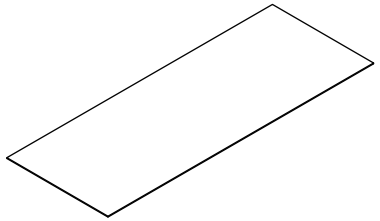
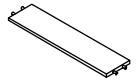
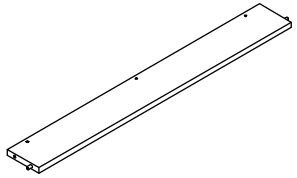
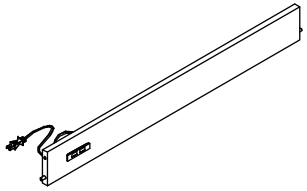
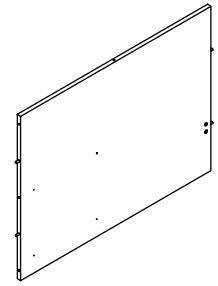
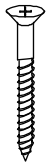
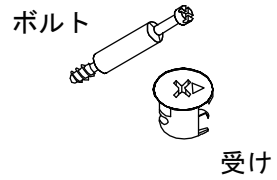
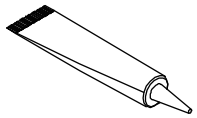
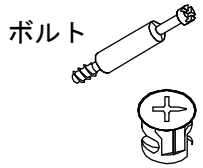
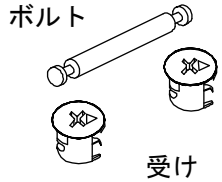
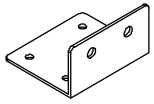
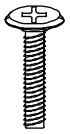
⑳引出し側板(深)x左右各2



㉑引出し側板(浅)x左右各2



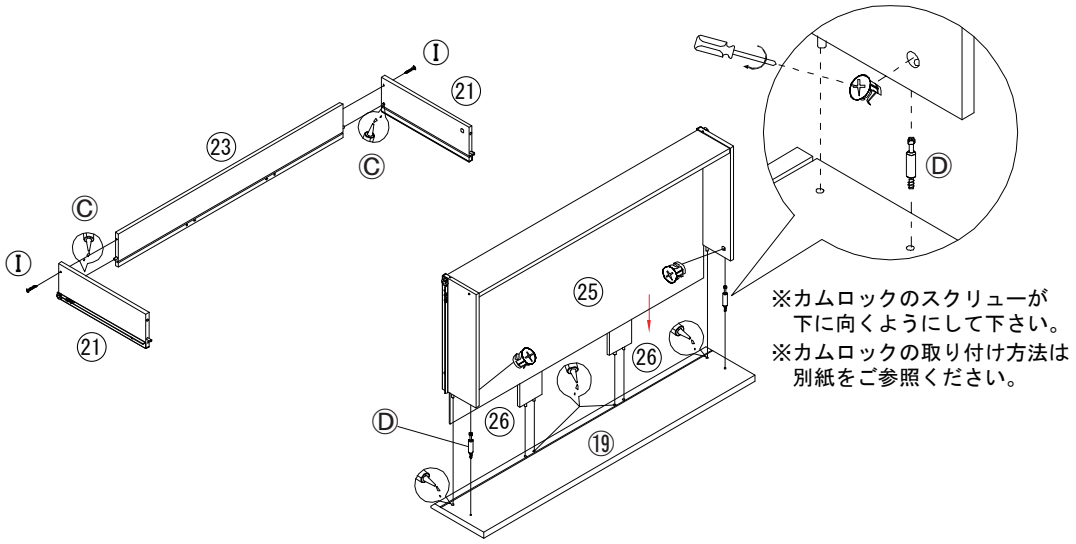
W-BD116, W-BD117, W-BD118

㉒引出し奥板(深) x2	㉓引出し奥板(浅) x2	㉔引出し底板(深) x2	㉕引出し底板(浅) x2	㉖引出し補強板 x6
				
㉗宮棚用左側板 x1	㉘宮棚用右側板 x1	㉙宮棚用天板 x1	㉚コンセントボード x1	㉛ヘッドボード x1
				
Ⓐネジ(大) x14	Ⓑネジ付きカムロック(大) x各15	Ⓒボンド x1	Ⓓネジ付きカムロック(小) x各12	Ⓔカムロック x各6
				
Ⓕ L字型金具 x2	Ⓖネジ(小) x10	Ⓗボルト x4	Ⓘネジ(中) x23	
				

W-BD116, W-BD117, W-BD118

1 引出し(浅型)を組み立てます。

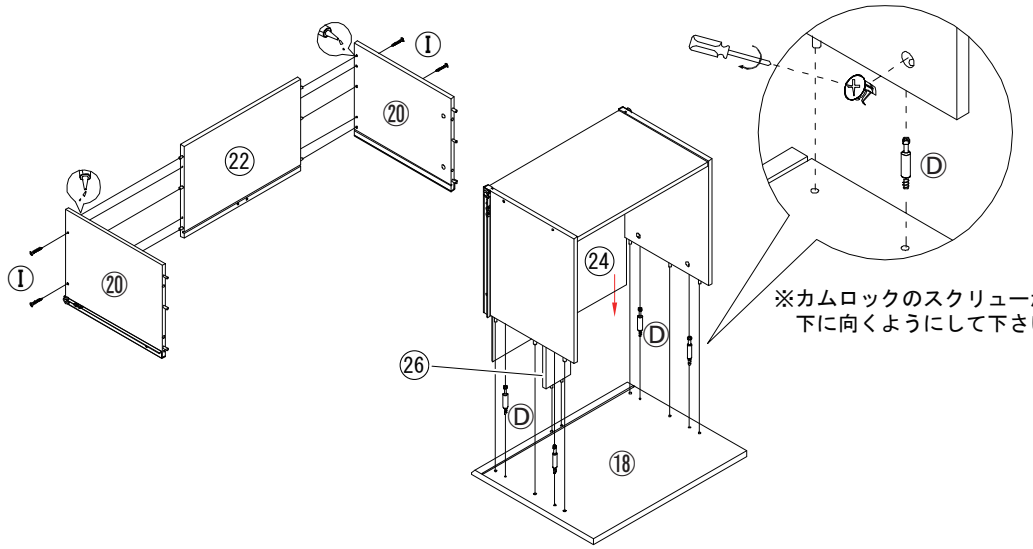
㉑引出し側板(浅)と ㉓引出し奥板(浅)をⒾネジ(中)とⒸボンドを使って組み立てます。
次に ㉕引出し底板(浅)と ㉖引出し補強板を差し込み、
Ⓓネジ付きカムロック(小)を使って、⑲引出し前板(浅)を組み合わせます



※カムロックのスクリューが
下に向くようにして下さい。
※カムロックの取り付け方法は
別紙をご参照ください。

2 引出し(深型)を組み立てます。

⑳引出し側板(深)と ㉒引出し奥板(深)をⒾネジ(中)を使って組み立てます。
次に ㉔引出し底板(深)と ㉖引出し補強板を差し込み、
Ⓓネジ付きカムロック(小)を使って、⑱引出し前板(深)を組み合わせます

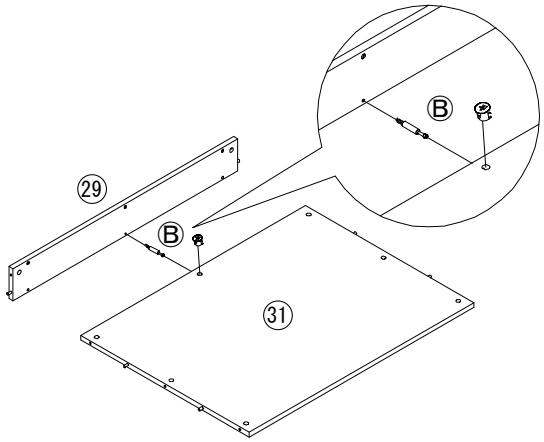


※カムロックのスクリューが
下に向くようにして下さい。

3 宮棚を組み立てます。

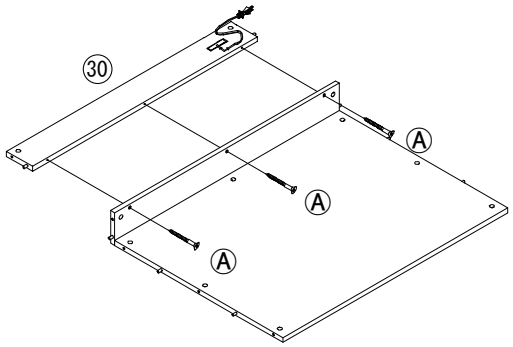
㉙宮棚用天板と ㉛ヘッドボードを
Ⓑネジ付きカムロック(大)を使い組み合わせます。

※カムロックのスクリューが
天板側に向くようにして下さい。



4

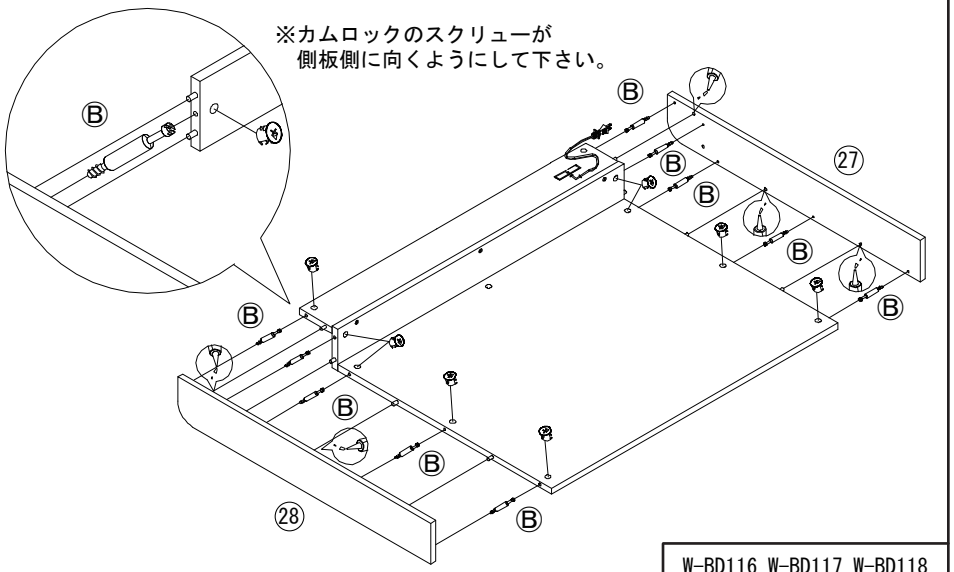
次に ㉚コンセントボードを
Ⓐネジを使い、組み立てます。



5

㉗宮棚用左側板と ㉘宮棚用右側板を
Ⓑネジ付きカムロック(大)を使い、図のように組み立てます。

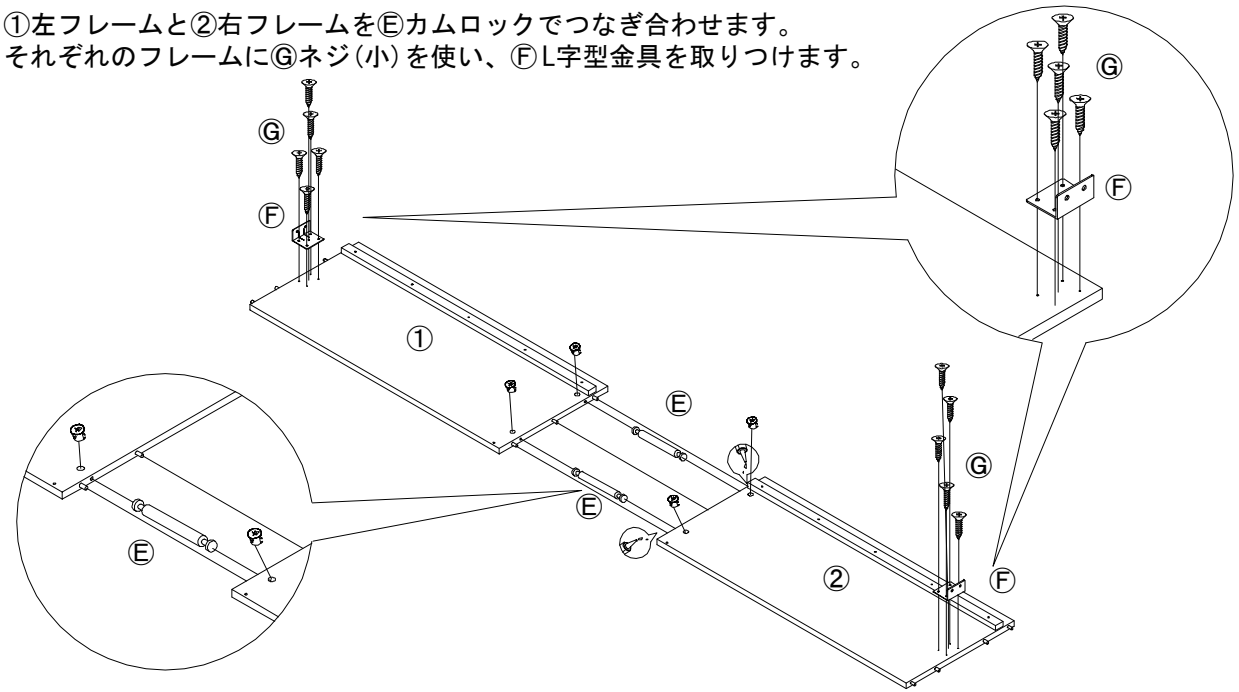
※カムロックのスクリューが
側板側に向くようにして下さい。



W-BD116, W-BD117, W-BD118

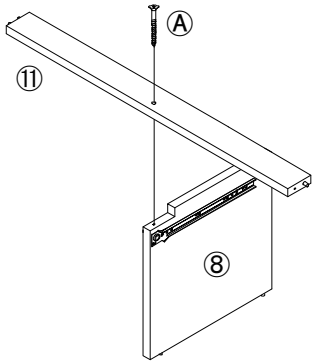
6 本体を組み立てます。

①左フレームと②右フレームをⒺカムロックでつなぎ合わせます。
それぞれのフレームにⒼネジ(小)を使い、ⒻL字型金具を取りつけます。



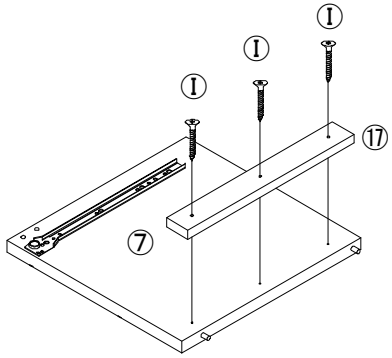
7

⑧仕切り板と⑪左地板を
Ⓐネジ(大)を使って
組み立てます。



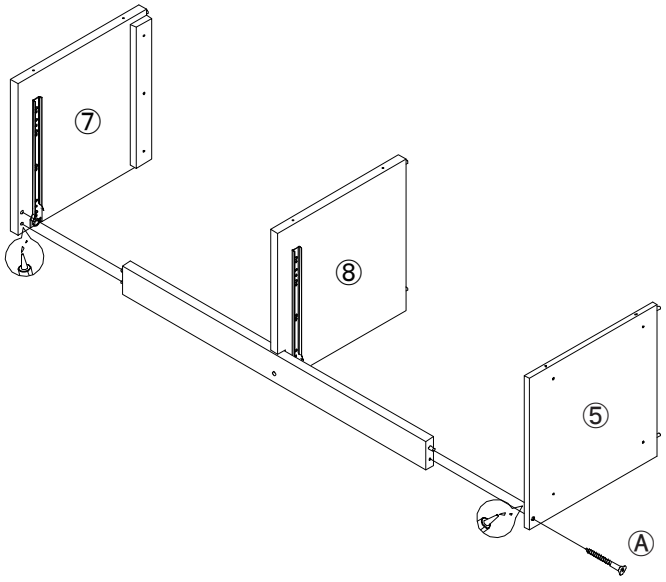
8

⑦中側板と⑰フレーム用パーツを
Ⓘネジ(中)を使って
組み合わせます。



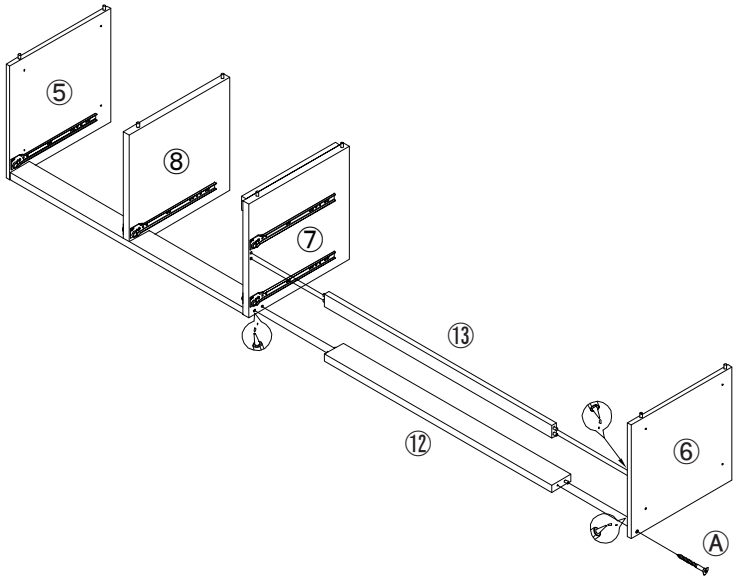
9

STEP7とSTEP8で組み立てたパーツと⑤左側板を
Ⓐネジ(大)で組み立てます。



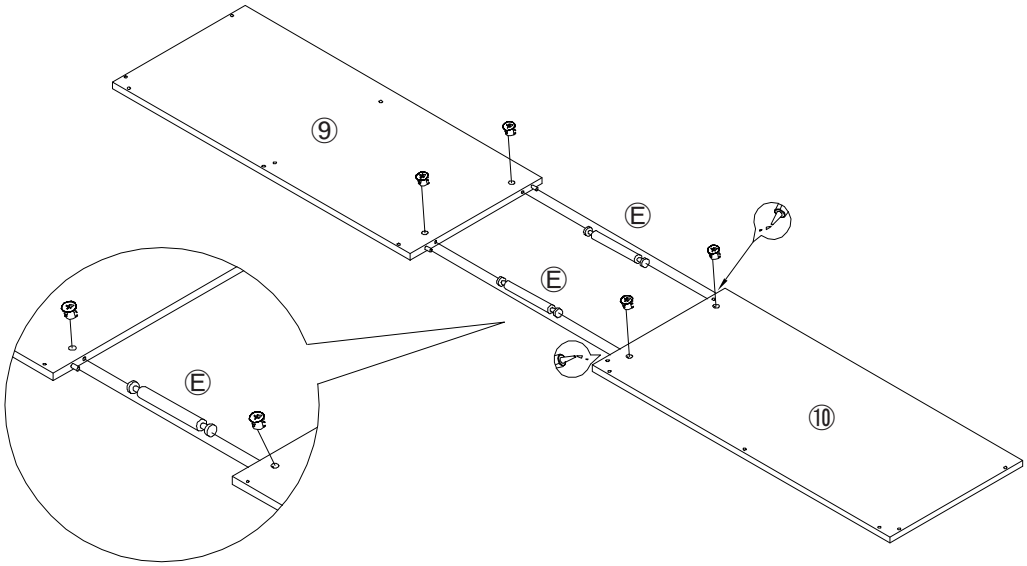
10

次に、⑥右側板と⑫右地板、⑬横桟をⒶネジで組み立てます。



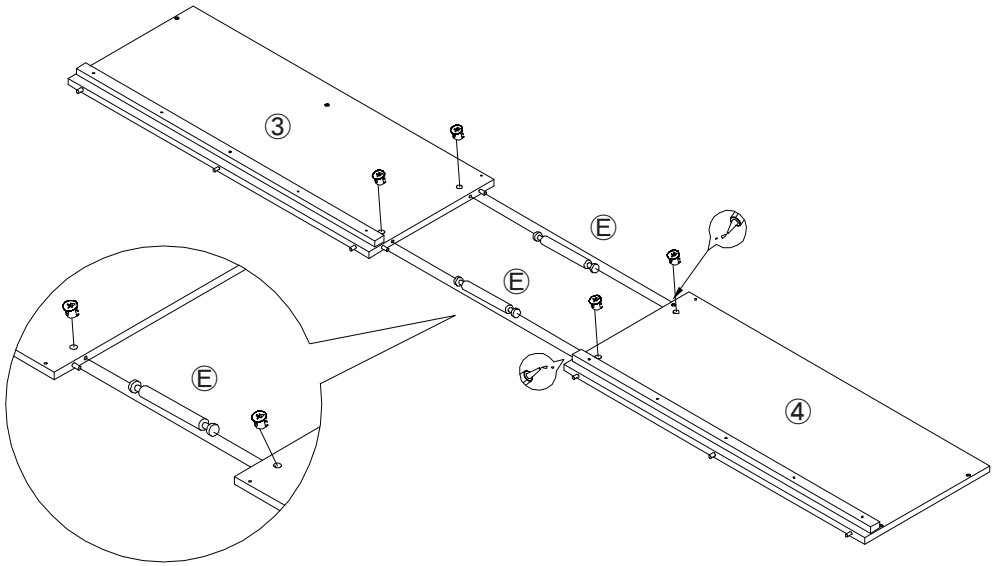
11

⑨左天板と⑩右天板をⒺカムロックでつなぎ合わせます。



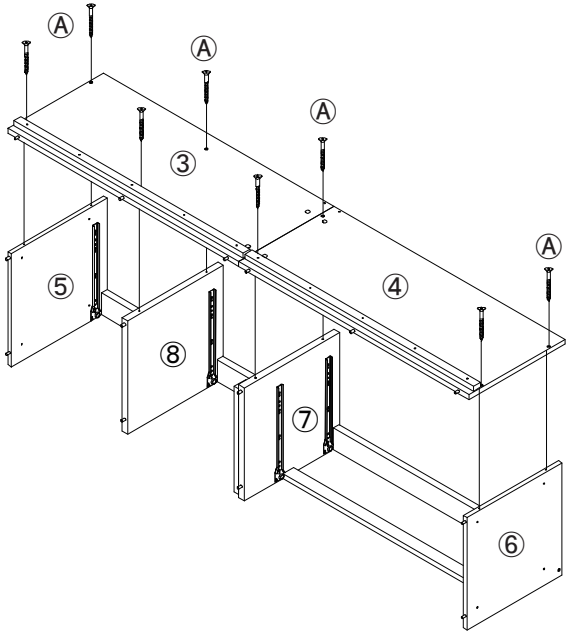
12

同じように、③中仕切り板(左)と④中仕切り板(右)を
Ⓔカムロックでつなぎ合わせます。



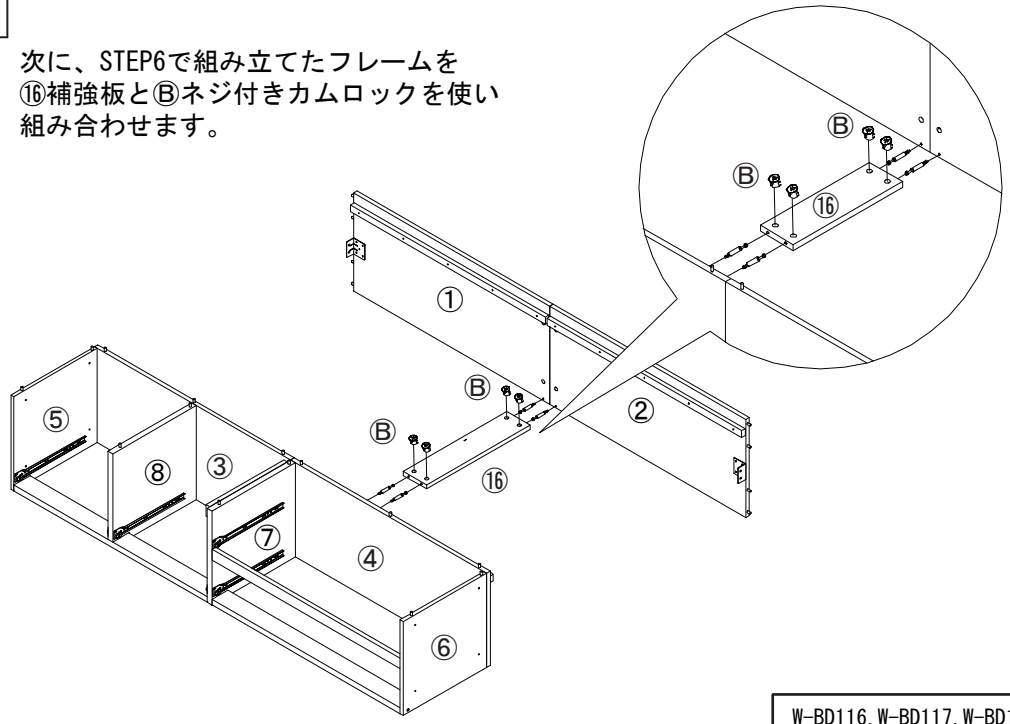
13

STEP10とSTEP12で組み立てたそれぞれのパーツをⒶネジを使い、組み合わせます。



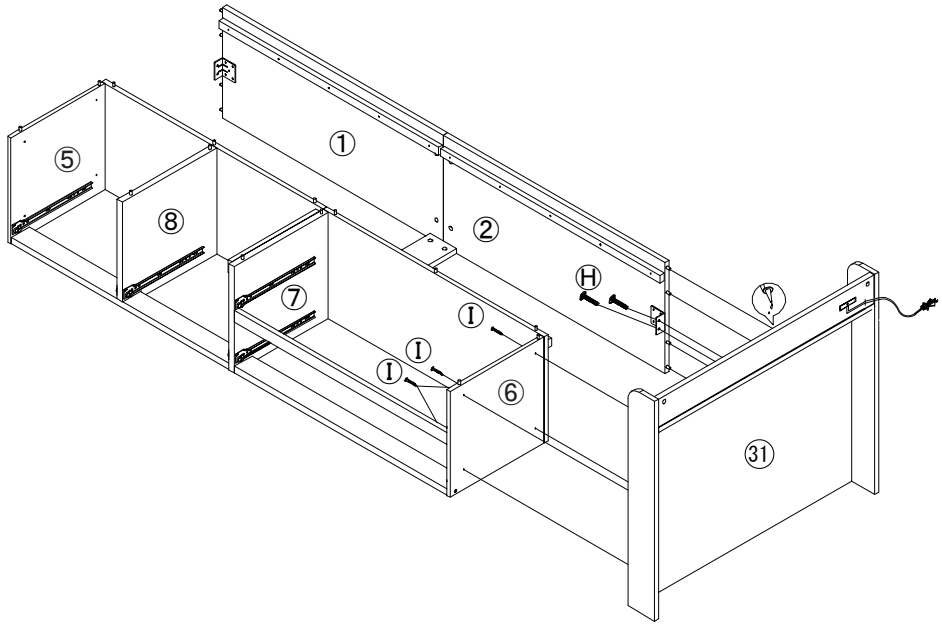
14

次に、STEP6で組み立てたフレームを
⑯補強板とⒷネジ付きカムロックを使い
組み合わせます。



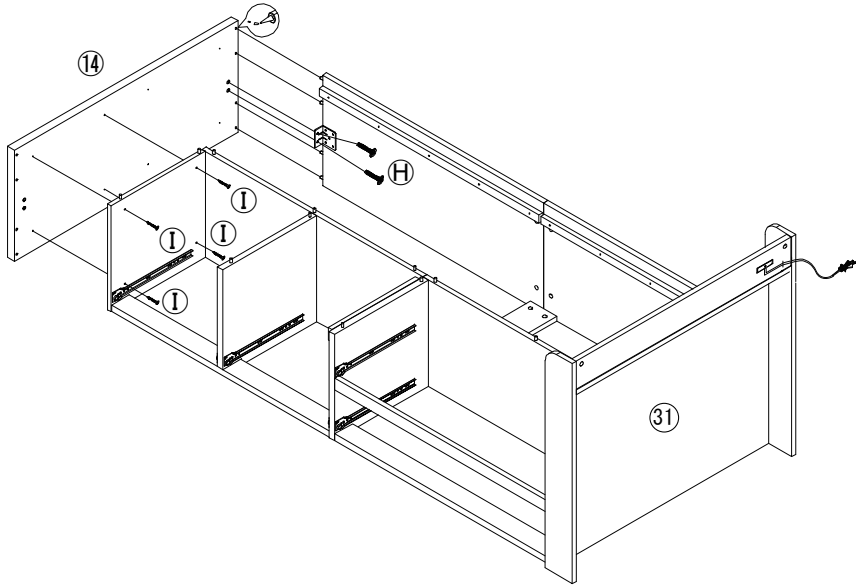
15

次に、STEP5で組み立てた宮棚をⒽボルトとⒾネジ(中)で組み合せます。



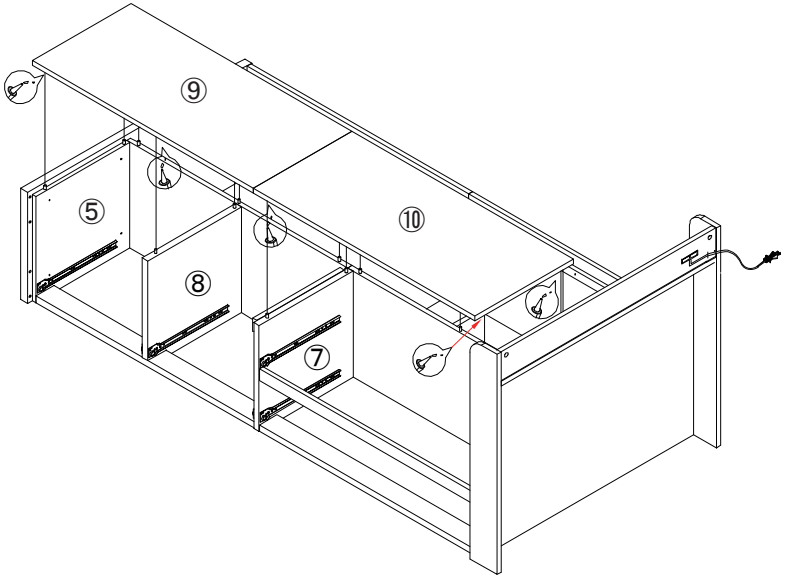
16

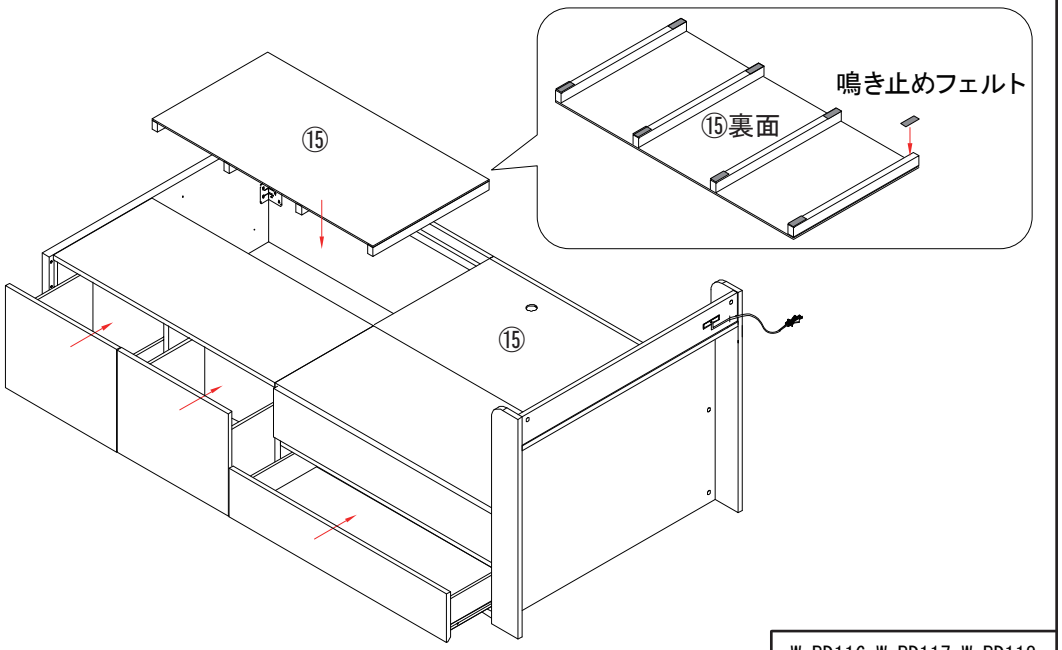
⑭フットボードをⒽボルトとⒾネジ(中)で取りつけます。



17

STEP11で組み立てた天板を図のように組み合わせます。



18

⑮床板の裏面に鳴き止めフェルトを取り付け、
本体に床板を差し込み、組み立てた引出しを入れて完成です。